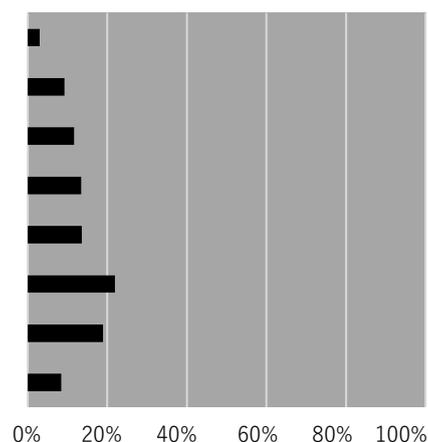


自治基本条例町民アンケート調査結果

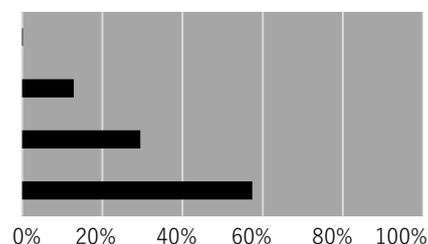
Q1 年齢

		(人)	(%)
1	18～19歳	18	3.0
2	20～29歳	55	9.2
3	30～39歳	69	11.6
4	40～49歳	80	13.4
5	50～59歳	81	13.6
6	60～69歳	131	21.9
7	70～79歳	113	18.9
8	80歳以上	50	8.4
	全体	597	100.0



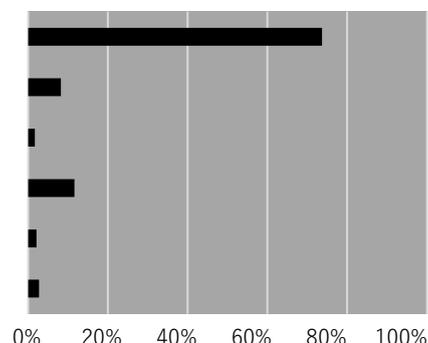
Q2 自治基本条例を知っているか

		(人)	(%)
1	内容をよく知っている	1	0.2
2	どのようなものかある程度知っている	77	12.9
3	名前は聞いたことがある	176	29.5
4	まったく知らない	343	57.4
	全体	597	100.0



Q3 (Q2で1～3と回答した方に) 自治基本条例を何で知ったか (複数回答)

		(人)	(%)
1	広報よいち	215	73.7
2	町のホームページ	24	8.2
3	講演会	5	1.7
4	知人や家族を通じて	34	11.6
5	その他	6	2.1
	無回答	8	2.7
	全体	292	100.0

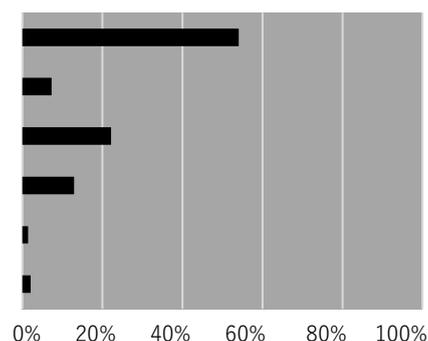


その他記入意見

- ・ 区会の会合
- ・ 新聞記事

Q4 町でお知らせしている情報を、どのような方法で入手しているか (複数回答)

		(人)	(%)
1	広報よいち	505	54.1
2	町のホームページ	68	7.3
3	区会回覧	208	22.2
4	知人や家族を通じて	121	12.9
5	その他	13	1.4
	無回答	20	2.1
	全体	935	100.0

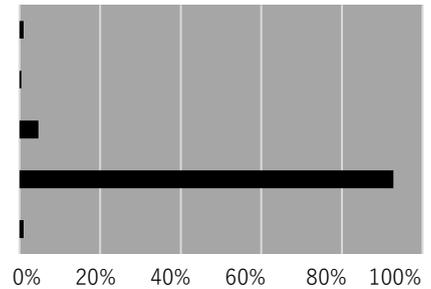


その他記入意見

- ・ 図書館の掲示板
- ・ そもそも情報を入手していない。

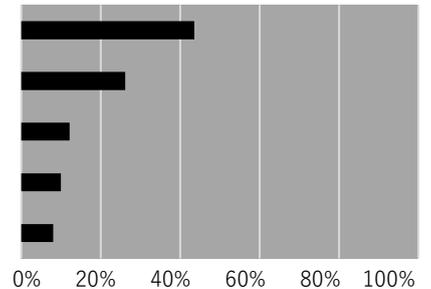
Q 5 次の町民参加手続に参加または利用したことはあるか（複数回答）

	(人)	(%)
1 パブリックコメントでの意見提出	6	1.0
2 審議会などの公募委員に応募	3	0.5
3 「町政への意見・要望」の投書	28	4.7
4 参加したことはない	556	92.8
無回答	6	1.0
全体	599	100.0



Q 6 （Q 5で4と回答した方に）町民参加手続に参加または利用しない理由（複数回答）

	(人)	(%)
1 参加する時間がない	280	43.6
2 意見の提出方法が分からなかった	168	26.2
3 意見を提出しても反映されない	78	12.2
4 その他	64	10.0
無回答	51	8.0
全体	641	100.0

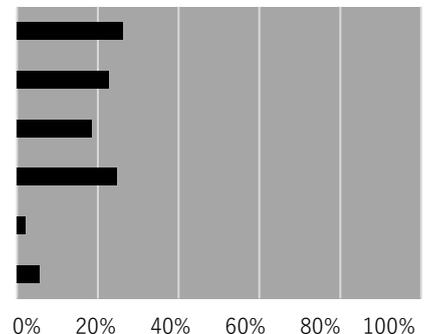


その他記入意見

- ・ 興味がない。関心がない。
- ・ 難しそうがよく分からない。
- ・ 必要性を感じない。
- ・ 町民参加手続自体を知らなかった。
- ・ 自発的、積極的に参加できる人は少ないと思う。

Q 7 町民参加手続に参加または利用しやすくするためにどのような取組が必要か（複数回答）

	(人)	(%)
1 町民参加の制度を分かりやすく周知すること	320	26.2
2 町民参加の機会がいつあるのか周知すること	278	22.7
3 意見の提出方法を分かりやすくすること	228	18.6
4 意見がどのように反映されたか分かるようにすること	304	24.8
5 その他	26	2.1
無回答	68	5.6
全体	1,224	100.0

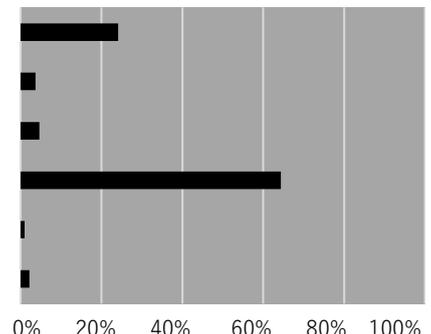


その他記入意見

- ・ ネットで気軽に投書したり応募できれば、忙しい人も利用できる。
- ・ 町民の意識改革。
- ・ 意見の提出機会を増やす。
- ・ 参加しやすい時間帯にする。
- ・ 声の大きい人たちの意見だけが通るようであれば町は廃れる。

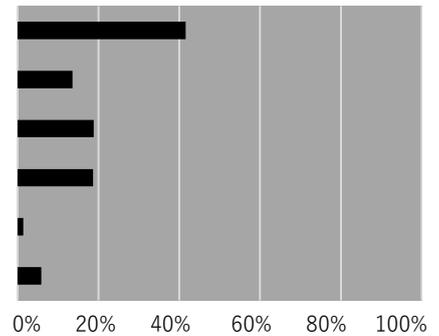
Q 8 協働によるまちづくり活動に参加したことがあるか（複数回答）

	(人)	(%)
1 区会などの活動に参加している	152	24.1
2 NPOやボランティア団体のメンバーとして活動している	23	3.7
3 個人でボランティア活動などを行っている	29	4.6
4 特に何もしていない	406	64.4
5 その他	6	1.0
無回答	14	2.2
全体	630	100.0



Q 9 協働によるまちづくり活動を推進するために町はどのような支援を行うべきか（複数回答）

	(人)	(%)
1 活動を広く周知するための情報発信	417	41.6
2 活動場所の提供	136	13.6
3 活動に対する人的支援の充実	188	18.8
4 補助金等の財政的な支援の充実	187	18.7
5 その他	14	1.4
無回答	59	5.9
全体	1001	100.0



その他記入意見

- ・ 子どものころから郷土愛を育てる。
- ・ ポイント制度のような工夫。
- ・ 町（役場）の一步踏み込んだ行動や柔軟な対応。
- ・ 小学生くらいから地域の大人とボランティア活動や何かの催し物をする機会を増やす。
- ・ 仕事をしている人は事業主の理解が不可欠なので、事業所に積極的に参加してもらう。
- ・ 自分も含めて、協働の認識が薄い。

自由記入意見

- ・ 町民に対して、広く、分かりやすく知らせ、情報を発信することが大事だと思う。
- ・ 余市を盛り上げたいと思う人たちが、意見を言える場があれば、町が活気づく気がする。
- ・ 町民参加は面倒くさいと思われがちなので、気軽に参加できるようなシステムが必要では。
- ・ 「作っただけの条例」にならないように、町がリーダーシップをとってください。
- ・ 段階的な周知が必要であり、入り口部分の段階では簡単な解説にすべき。
- ・ 低賃金で働く若者の現状を、アンケートなどをもって知ってほしい。
- ・ 想像よりもかなり基本的な内容で驚いた。
- ・ 役場職員が町民と接点を持ち、共に活動する場を持つ機会を多くする。
- ・ 町民が町をより良くするために、どのような活動をするかイメージしやすくするために、事例集のようなものを作成すると良いのではないか。
- ・ この条例に限らず、あらゆる町の活動が町民に浸透していないように気がする。
- ・ 子どもも大人と同じ権利を有することを明記して欲しい。
- ・ 条例ができたことにより、何がどう変わったのか等、モニタリングを定期的に行い、その状況を公表すると分かりやすい。
- ・ HPを閲覧できる環境にない人も多いので、広報に条例の説明や今後の取組を掲載すると良い。
- ・ 意見を出せる場所をスーパーやコンビニ、駅にも広げた方が良い。
- ・ 特に若い世代（自分も含め）は、自治に積極的に参加することに魅力を感じていないし、意見が反映されないという否定感が強く根付いている印象がある。自分たちの意見が尊重され、どのように反映されるのか、分かりやすくPRすることで、自発的な参加が増えるのではないか。
- ・ 仕事をしていると、町に目を向けるのは難しいが、関心を持てるようにしたい。
- ・ 条例を知った時は新しいことが始まると思っていたが、何かが変わったという実感がない。
- ・ 条例を知らない人が多いと思う。活動に参加する時間がない人も参加できるよう、SNSを活用した情報の閲覧、意見の提出方法があると良い。
- ・ 一度「意見・要望」を提出したが、当たり障りのない通り一遍の回答にがっかりした。
- ・ 広報のバックナンバーを探すのが大変なので、データ放送に町の情報を登録してもらいたい。
- ・ 解説を全て読み、制定までの経過と各条項の内容が良く理解できた。このような機会に恵まれ感謝するとともに、協働のまちづくりに少しでも参加、協力すべきであると心を新たにしたい。